

社長年頭訓示

平成 19 年 1 月 4 日

住友不動産株式会社

社長 高島 準司

この 3 月で終了する「巡航成長 3 カ年計画」は、当初の計画目標を大幅に超過達成する。過去最大の年間増益幅が、10 期連続増収増益に花を添える。超低金利下の景気回復という不動産業界にとってまたとない事業環境下ではあるが、全社挙げての努力が報われた。

引き続き 4 月から、10 期連続増収増益路線の継続と、成長ペースの維持を基本方針とする「第三次成長 3 カ年計画」に取り組む。

近年例を見ない好事業環境下の船出とはなるが、一方では用地取得難と原材料価格上昇も同時に急速に進行している。興隆の要因と衰退の要因は表裏一体といわれる。将来のリスクにも十分目を凝らさねばならない。

幸い当社には、役職員が互いに信頼し、団結して事に当たる気風がある。今に浮かれることなく、率直な批判に耳を傾け、相互に啓発し、発想を出し合おう。問題の芽をいち早く摘み取り、成長の種を蒔き育てよう。

持続的成長の実現に向けて、新計画スタートの節目の年を、実りあるものとしようではないか。

以上